

# 第55回医用超音波検査講習会（講義編）

— アドバンスコース —

主催 日本超音波検査学会

日本超音波検査学会では超音波検査の普及および検査技術の向上を目的として、1975年より講習会を全国各地で実施し、毎回好評をいただいております。今回は1日目心臓コース、2日目腹部コースの講習会を企画いたしました。各コースともそれぞれの項目について特徴的所見、検査の進め方、超音波検査の役割などについて幅広く解説いたします。なお、ビデオを多用することにより、動画上でしか説明できない微妙な所見の読み方、超音波ドブラ所見をわかりやすく習得していただける講習会を企画いたしました。

受講者対象は、超音波の基礎用語や日常検査をすでに修得している方を対象としています。講師には第一線で活躍中の医師および技師をお願いしてありますので、より実践的で具体的な内容を学ぶことができると思います。本講習会では、今まで不安であった箇所や納得のいかなかったところが解消されるような爽りのある講習会になることと確信いたしております。超音波検査へのアプローチとして、本講習会への参加をお勧めいたします。

## 記

日 時：2001年2月17日（土）……心臓コース

18日（日）……腹部コース

会 場：東京都千代田区西神田3-9-10 カンダバンセ バンセホール

定 員：腹部150名、心臓150名

受 講 料：会員6,000円、非会員13,000円

\*腹部コース、心臓コース両日とも参加される方に限って  
会員10,000円、非会員25,000円

申込方法：所定の申込書に必要事項（会員番号を忘れずに）をご記入のうえお申し込みください。

連 絡 先：〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-37-12 和田ビル3F

日本超音波検査学会 講習会事務局

TEL 03-5976-9022 FAX 03-3945-0355

または

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂3-35-31

国立小児病院研究検査科

いわした きよあき  
岩下 浄明

TEL 03-3414-8121

（電話でのお問い合わせは月曜日から金曜日の15:00～16:00の間をお願いいたします）

ご 注 意：\*受講の手続きにつきましては、しばらく時間がかかりますのでご了承ください。

\*受講料の払い戻しは原則としていたしません。ただし、ご都合の悪い場合は代理の出席を認めますが、会員で申し込み非会員の方が出席の場合はその差額をいただきます。

\*申込の段階で会員でない場合は、非会員扱いとさせていただきます。

\*会場内へのビデオの持ち込みは固くお断りいたします。

プログラム

〈心臓コース〉

時 間	内 容	講 師
9:20～9:50	受 付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
<b>第1部</b>		<b>司会：高梨 昇 東海大学病院</b>
10:00～10:40	心エコー検査のステップアップを目指して 心エコー検査の進め方、所見のとらえ方、報告書の書き方などを中心に付加価値のある検査について述べる。	心臓血管研究所 種村 正
10:40～11:20	心エコー計測の精度向上のために 心エコー検査で計測される各種指標について、計測法の基本と精度向上のための留意点を述べる。	小張総合病院 上村 明好
11:20～11:30	休 憩	
<b>第2部</b>		<b>司会：戸出 浩之 北関東循環器病院</b>
11:30～11:55	症例から学ぶ判読のポイントⅠ—弁膜症、虚血など— 症例を呈示しながら検査のピットホール、判読のポイント、手法の選択などについて解説する。	三井記念病院 遠田 栄一
11:55～12:20	症例から学ぶ判読のポイントⅡ—成人の先天性— 症例を呈示しながら検査のピットホール、判読のポイント、手法の選択などについて解説する。	東海大学病院 高梨 昇
12:20～13:30	昼 食	
<b>第3部</b>		<b>司会：種村 正 心臓血管研究所</b>
13:30～14:10	冠動脈グラフトを評価する 冠動脈グラフトとして用いられる内胸動脈の術前後の評価方法を中心に解説する。合わせて橈骨動脈の冠動脈グラフトやカテ穿刺血管としての評価についても述べる。	北関東循環器病院 戸出 浩之
14:10～15:20	弁疾患を定量的に評価する 弁狭窄および弁逆流の定量評価法について記録や評価に際しての注意点を述べる。	鹿児島南風病院 水上 尚子
<b>第4部</b>		<b>司会：遠田 栄一 三井記念病院</b>
15:35～16:35	THI・コントラストエコーなどの新手法に必要な装置の設定法 ティッシュ・ハーモニック・イメージング法やコントラストエコー法などについて、装置調整の必要性や調整法などについて分かりやすく解説する。	マイクロソニック株式会社 入江 喬介

## プログラム

### 〈腹部コース〉

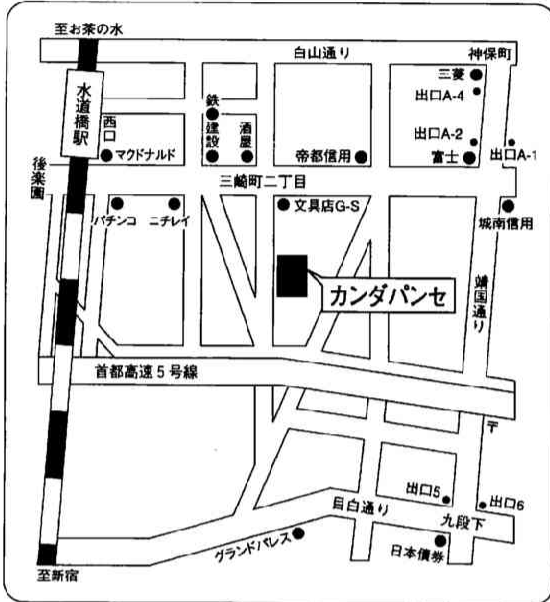
時 間	内 容	講 師
9:20～9:50	受 付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
<b>第1部 急性腹症の患者を目の前にして</b> <span style="float: right;"><b>司会：関根 智紀 国保旭中央病院</b></span> 急性腹症は、急性な発症そして急速に進展する病態であり、緊急手術の有無にかかわらず医学的な処置が必要で確定診断のつかない腹部の異常である。超音波検査は、first choiceの検査法として用いられ、正確な診断と適切な治療を行うためへの情報が求められる。ここでは、上・下腹部領域における急性腹症の患者を目の前にしたとき、その診断の過程、検査の進め方、検査のピットフォール、そして超音波画像の判読についてビデオ等を交えながら述べる。また、最近注目をあびている消化管領域における急性腹症の超音波検査についても同様に述べる。		
10:00～10:40	上腹部領域における急性腹症の超音波検査	成田赤十字病院 長谷川雄一
10:40～11:20	下腹部領域における急性腹症の超音波検査	東海大学病院 白石 周一
11:20～12:00	消化管領域における急性腹症の超音波検査	東海大学大磯病院 南里 和秀
12:00～13:00	昼 食	
<b>第2部 ドプラモードを使って一歩進めた検査をするために</b> <span style="float: right;"><b>司会：南里 和秀 東海大学大磯病院</b></span> 超音波カラードプラ法は、非侵襲的に生理的な血流状態をリアルタイムで観察が行える検査法である。血管性病変の多くは本法で診断可能となり、腫瘍性病変では血管構築の把握から腫瘍の鑑別診断、原発臓器診断、良・悪性の鑑別診断、治療効果判定と経過観察まで幅広く、対象臓器も肝臓、腎臓、脾臓をはじめ腹部各臓器に用いられている。ここでは、ドプラモードへのアプローチそして上達への道、肝臓・腎臓・その他の臓器におけるドプラ検査、検査の進め方、検査で得られたドプラ情報の解析についてビデオ等を交えながら述べる。		
13:00～13:30	ドプラモードへのアプローチ—基礎知識と走査の工夫—	国保旭中央病院 関根 智紀
13:30～14:00	肝臓領域におけるドプラ検査とその情報解析について	国立病院東京医療センター 高須賀康宣
14:00～14:30	腎臓領域におけるドプラ検査とその情報解析について	国立小児病院 岩下 淨明
14:30～15:00	その他の領域におけるドプラ検査とその情報解析について	国立がんセンター東病院 竹内 浩司
15:00～15:10	休 憩	
<b>第3部 臨床医が語る治療と超音波検査について</b> <span style="float: right;"><b>司会：岩下 淨明 国立小児病院</b></span> 現在、超音波検査は肝臓癌の検出から確定診断さらに治療方針と治療効果における診療体系になくてはならない検査法として確立されている。ここでは、臨床医からの肝臓癌治療と超音波検査について、肝臓癌検出のポイントとテクニック、超音波所見、各種の治療法と超音波検査の役割などについて、ビデオ等を交えながら述べる。		
15:10～16:20	肝臓癌における治療と超音波診療について	国立がんセンター東病院 古瀬 純司

〈会場ご案内〉

カンダバンセ パンセホール

東京都千代田区西神田3-9-10

TEL 03-3265-6366 (代表) FAX 03-3238-9465



□JR水道橋駅西口 徒歩5分

□地下鉄東西線・新宿線 九段下駅 徒歩9分

□地下鉄三田線・半蔵門線・新宿線 神保町駅  
徒歩6分